

特集

鳩山町の新型コロナウイルスワクチン接種率が85%以上に 鳩山町のワクチン接種の取り組み

国のワクチン接種記録システム(VRS)による鳩山町新型コロナワクチン接種状況
〔令和3年9月21日(火)午前9時現在〕

対象者	対象人数	接種済人数(1回目)	接種済人数(2回目)
65歳以上の方	6,134人	5,780人 接種率94.2%	5,708人 接種率93.1%
12歳から64歳 までの方	6,480人	5,509人 接種率85.0%	5,126人 接種率79.1%
合計	12,614人	11,289人 接種率89.5%	10,834人 接種率85.9%

参考 国の接種率(2回目)48.3% 埼玉県の接種率(2回目)44.0%(令和3年9月19日(日)現在)
※このデータは、町の集団接種のほか、医療従事者や入院患者、施設等入所者、町外で接種した方を含む鳩山町民全体の接種者数です。

鳩山町では、比企医師会を始め、多くの方の協力を得ながら、5月17日以降、ワクチン接種事業を行ってきました。国のワクチン接種記録システム(VRS)による鳩山町の新型コロナワクチン接種状況は9月21日(火)現在85.9%となり、当初目標としていた80%を超えることができました。これは、埼玉県内でもトップクラスの接種状況となります。今月号では、これまで行ってきた、町の新型コロナウイルスワクチン接種の取り組みについて振り返ります。

■問合せ 町保健センター ☎ 296-2530

新型コロナウイルスワクチン接種会場運営訓練 では町民の方にもご協力いただきました

新型コロナウイルスワクチンを安全かつ確実に接種できるように、4月30日に運営訓練を実施しました。この訓練では、比企医師会や、町内医療機関、西入間広域消防組合の方々の協力に加えて、健康マイレージ参加者の町民の方々のご協力をいただきました。

健康マイレージの参加者の方々には、被接種者の役割を担っていただき、実際の接種と同じ内容となる、受付、医師による予診、模擬のワクチン接種などを行っていただきました。医師や看護師、町の保健師、町職員などは、これらの運営訓練を行うことで、具体的な全体の流れを確認することができ、本番の接種の際、よりスムーズに実施することができました。



鳩山町では、1月18日に、いち早く、新型コロナウイルスワクチン接種事業プロジェクトチームを始動し、庁内の連携体制を整備しました。また、比企医師会、町内医療機関などの協力を得られたことで、接種を実施する集団接種会場や医療機関とのスケジュールの調整、接種にあたる医療従事者の確保など、順調に事業を進めることができました。これにより5月6日には、65歳以上の高齢者の方に接種券を郵送することができ、国からのワクチン安定供給にあわせて、5月17日から接種を始めることができました。

また、町民の皆さまのワクチン接種に対する関心が高かったことが、予約率の高さに繋がりました。更に、キャンセル率が低かったこと、予約の取消や変更のご連絡を適切にいただいたことにより、鳩山町ではワクチンを無駄なく使用することができました。このような協力があり、6月中旬には、12歳以上64歳以下の方にも、引き続き順調に接種を開始できたことと、9月21日時点で85.9%の方が2回目の接種を終えることとなりました。町では、希望された方には概ね接種していただけたと考え、地域包括ケアセンターを会場とした集団接種については、9月18日(土)をもって終了いたしました。今後は、町内の病院に協力いただき、個別接種の体制に移行していきます。

町民・医師会・医療従事者・行政 一丸となって取り組んだ 新型コロナウイルス ワクチン接種事業



力でワクチン接種をすすめることができました。

また、接種の予約に関しては町のコールセンターで受けていただいたのですが、町民の皆さんが予約を早く取りたいということでも、こちらにも問い合わせが多くありました。中には病院に来ること自体が心配だというお問い合わせもありました。デマンドタクシーを使った方も多くいらっしゃったので、町で無料乗車のクーポン券を付けたことは良かったと思います。

地域包括ケアセンターの集団接種会場や外来で対応した、当院の医師や看護師は、「不安や心配を話される方もいらっしやっただが、安心した、よかったです」という多くの声を直接聞くことができて良かった」と話していました。



鳩山第一クリニック
齊藤 活人 医師

接種会場運営訓練を実施したことで、接種後に気分が悪くなった方に対して、スタッフ一同が冷静に対処することができました

医師 師会や町内の医療機関の医師たちにご協力いただいたので、スムーズにワクチン接種ができたと思います。町の保健センターや職員が実際のワクチン接種に携わるなどの協力も大きく、その点も良かったです。鳩山町ではワクチン接種を地域包括ケアセンターと麻見江ホスピタルの2カ所の会場に集中して行っていたことが、日程をスムーズにできた一つの要因ではないでしょうか。

また、4月に接種会場運営訓練を行いました。その時に救急搬送の訓練までしっかり行ったことは、とても良かったと思います。

実際のワクチン接種後に気分が悪くなる方がいら

ワクチン接種に携わった町内医療関係者の声

鳩山町の新型コロナウイルスワクチン接種事業に携わっていただいた、町内医療関係者の方たちにお話を伺いました。

そうした際に、町職員や看護師の方たちも冷静に対処している、あらかじめ訓練を行っていたことが非常に良かったという印象があります。

鳩山町の新型コロナウイルスワクチン接種は順調に進んでいますが、接種後も3密(密集・密接・密閉)の回避はやはり必要だと思います。コロナ対策は、皆さんが個々に意識をもって取り組まなければ成り立たないところがあります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、まだまだ予断を許さない状況ですので、やはり基本的な感染対策は大事なことだと思います。

町内の医療機関の皆さん、ご協力ありがとうございました！



鳩山町では、町民の皆さんに早く接種をしたいと考えていたので、準備の段階から早く積極的に対応していた印象があります。特に町の保健センター

ワクチン接種の予約率が高かったのは、町民の方の意識が高く、早いうちから予約をしてくださったことが大きかったと思います

麻見江ホスピタル 馬場 千恵 副理事長



がすごく頑張られていたと感じました。

調整会議という形で、町内の医療機関にお声がけいただき、今後の方針や取り組みを確認できる場を設けていただいたことは大きかったです。当院としても集団接種会場に対する医師の派遣を始め、当院の外来内と外来がない時間には、ワクチン接種の専門外来を、できるだけ多くの方に接種してもらおうと最大限開設しました。

集団接種会場で大勢の方の接種ができたのも接種が早く進んだ要因だと思いますが、加えて町民の方の意識が高くて、早いうちから予約していただきましたことが、大きいと思います。

苦労した点は、ディープリザー(超低温冷凍庫)でのワクチン管理に気を遣うことと、コロナワクチン接種は初めてのことでしたので、日々、新しい通達や情報がかかる中で、試行錯誤しながら対応をしていく必要があったことです。町民の方にご迷惑をおかけしたこともあったかと思いますが、皆さまのご理解やご協



福島内科 福島 孝男 医師

今後もこうした感染症の対策をしなければならぬときが、もしきたらあるかもしれませんが、その時も、今回の新型コロナ時の対応は活かしていけると思います

前の新型インフルエンザの時と比べて、今回の新型コロナウイルスワクチン接種は、鳩山町は各段に対応が早かったです。1月から連絡会議があり、行政や医療機関が一丸となって取り組めたのが大きかったのではないのでしょうか。

集団接種は初めての経験で、皆で手探りのなか行ってきましたが、特に4月30日に行った接種会場運営訓練が良かったのではないかと思います。

町民の方も被接種者として参加した訓練でシミュレーションができ、手順を再確認、修正できたことは、大きかったのではないのでしょうか。

運営訓練のときは、医師の予診に時間がかかる印象がありました。が、いざ集団接種が始まってみると、意外に予診は早く終わり、接種に時間がかかったなど、想定していたものと実際は違うところがありました。また、本来の業務である診療と診療の間でワクチンの予診を行うことが多かったのですが、実際にはなかったのですが、診療が長引いたりすると、接種会場に遅れてしまうのではないかと心配したこともありました。

そうした、自分自身も初めての経験のなか、手探りで行ってきた新型コロナウイルスワクチン接種でしたが、今後もこうした感染症の対策をしなればならないときが、もしきたらあるかもしれませんが、その時に今回の経験は、今後の対応に活かしていけると思います。

Q 接種会場であれは教えてくれたらいい。

アレルギーなどがあるので、接種することを迷っていましたが、感染し、重症化したら怖いと思い、接種することを決めました。予診の際に話をよく聞いてもらえたことと、接種後 30 分の会場での経過観察時に、看護師さんが 2 人待機していて、何かあったらすぐに呼べるという状況が良かったと思います。

竹森 恵美さん

接種に関して不安は多少ありましたが、感染や、重症化、後遺症のリスクの方が高いと思われ、接種しました。会場では、混んで待たされると思っていました。スムーズでこんなに早く終わるのかと思っただけです。

山崎 克弘さん

まだワクチン接種をしていない方は？

今後の鳩山町新型コロナウイルスワクチン接種スケジュールについて

鳩山町では引き続き、新型コロナワクチン接種業務に取り組んでいきます。10月以降は、麻見江ホスピタルを会場としてワクチン接種を行っていきます。実施日などの詳細は、決定次第、町ホームページ等でお知らせします。

接種のお申し込みは、右記のとおりインターネットまたは電話でご予約ください。

また、鳩山町へ転入後に接種を希望される場合は、



アメリカにおいては、3 回目のワクチン接種が開始されるなど、コロナワクチンに関する状況は日々変わり続けています。今後も国の動向に注視するとともに、町民の皆さんの要望に応えられるように引き続き努めていきます。また、新型コロナウイルスワクチンを接種することで、新型

コロナウイルス感染症の発症だけでなく、感染を予防する効果も示唆する研究データが報告されています。しかし、効果は 100%ではなく、変異によりワクチンの効果に影響が生じる可能性もあります。引き続き、3 密の回避、手指の消毒、マスク着用などの基本的な感染対策を実施し、可能な限り、ご自身や周りの方を守っていただくようお願いいたします。

転入前の住所地で発行された接種券と当町の接種券を差し替える必要があります。該当される方は町保健センター（☎ 296-2530）までお問合せください。

■ 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎ 0570-019-006

■ URL <https://bit.ly/3uWDATA>

鳩山町新型コロナウイルス接種 検索



Q 接種に伴う副反応に不安はありませんか？



須藤 楓花さん

接種に関して、特に待たされたという感じはありませんでした。1 回目に接種したとき、副反応とかもなかったし、受けて良かったと思いました。

高齢者の方たちの接種が始まってから、僕たち、若い世代の接種が始まるまでのスケジュールが早かったと思います。副反応に対する怖さは少しありましたが、自分自身、接種することで安心できる部分があるので、仕方ないのかなと思っただけです。

20代 男性

鳩山町の新型コロナウイルスワクチン接種について 町民の方の声を聞きました

鳩山町地域包括ケアセンターで、9月に予防接種を受けた町民の皆さんに、鳩山町の新型コロナウイルスワクチン接種について、お話を伺いました。

周囲から聞くと、鳩山町の接種は順調な方だと聞くので、良かったなと思っています。予約も、一緒に住んでいる姪の子どもにパソコンで取ってもらって、スムーズにできました。



新井 重男さん



大野 紀子さん 大野 真依さん

鳩山町で接種券が届いていたので、届くのが当たり前のように思っていたのですが、その後、近隣のまちがまだだと聞いて、断トツに早かったのだと初めて知りました。

Q 鳩山町のワクチン接種はスムーズだったと思いますか？

比企管内のアストラゼネカ社製ワクチン接種会場をお知らせします

比企管内(東松山市・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・東秩父村)におけるアストラゼネカ社製ワクチンの接種会場を次のとおり開設します。

■ 対象者 次の①～③のいずれかに該当する比企管内にお住まいの方

① ポリエチレングリコール(PEG)に対するアレルギー等で、ファイザー社製ワクチン、モデルナ社製ワクチンを接種できない 18 歳以上の方

② 海外でアストラゼネカ社製ワクチンを 1 回接種済みの方

③ 40 歳以上で接種を希望する方

※ 1 回目にファイザー社やモデルナ社のワクチンを接種した方は対象外

■ 接種会場 東松山医師会病院

■ 接種日時 1 回目：10月24日(日)午前中

2 回目：12月19日(日)午前中 ※ 接種時間については、決まり次第、東松山医師会ホームページでご

案内します。

■ 予約枠 100 人分(予定)

■ 接種枠 30 分単位

■ 予約方法 東松山医師会病院ホームページから予約してください(電話での予約はできません。予約受付時間等詳細はホームページをご覧ください)

■ 持ち物 接種券、本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード、被保険者証等)、アストラゼネカ社製ワクチン用の予診票(予診票は、厚生労働省ホームページ、東松山市ホームページからダウンロード可)

■ 問合せ 町保健センター

☎ 296-2530

東松山医師会病院 ☎ 0493-22-2822

※ 接種に関しましては、同ワクチンの特性について必ず理解・了承し、必要に応じてかかりつけ医と相談したうえで予約をしてください。



▲ 東松山医師会病院ホームページ



▲ 厚生労働省ホームページ